

ご挨拶

静岡県立熱海高等学校同窓会

みどり会 会長 橋本 一実



同窓会みどり会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。私は、熱海高等学校みどり会の会長を仰せつかっております橋本と申します。浅学非才の身ではありますが母校のために役員の皆様と共に協力し、母校の発展、同窓会の魅力向上に努力を続けているところでございます。何卒宜しく願い申し上げます。

さて、熱海高等学校は、来年80周年を迎えることとなり、私たちみどり会も母校を支えサポートしてゆ�ために、この度の会員の皆様に協賛金を募ること致しました。

会員の皆様にはおかれましては、コロナ渦の中で唐突なお願いとなりますが、何卒、ご理解ご協力の程宜しく願い申し上げます。

今年度から熱海高等学校の入学人数が、定員120名から80名となり、少子化の影響を實際に受ける形となりました。しかし、生徒をはじめ、ご指導いただいている先生方も熱海高等学校の魅力発信を常に心がけてくださり嬉しい限りです。我々みどり会も更に活発に母校を支えなくてはならないと考えております。今回のみどり会会報『桃陵』では、前熱海商工会議所専務理事の小松久男先輩に「四季の道」の経緯に触れていただいたメッセージを巻頭掲載させていただき、文化芸術の世界で大活躍されている市川猿四郎さんにも近況と母校への思いを寄稿いただくことが出来ました。ありがとうございました。

みどり会創設から今日まで同窓生数は13,000名に達しております。この新たな令和時代で、複雑多様化する時代に新型コロナウイルスまで加わり、厳しい時代であっても熱海高等学校を卒業した誇りを胸に、母校に寄り添い、生徒や先生を支えて行くことが出来る同窓会みどり会として今後も使命を果たして参ります。

みどり会 創立80周年 活動協賛金のご協力のお願い

現在、みどり会の運営は、皆様の卒業時に新入会員として5,000円を永年会費としてお預かりし、行っております。会の決算状況は下記記載の通りです。

このような会報の発行や母校のサポートをする為の創立80周年に向けた活動協賛金につきましてご協力をお願いを申し上げます。会報上から大変僣越ではございますが何卒宜しく願い致します。

一口
2,000円より
手数料無し
ゆうちょ振込

【お振込先】ゆうちょ銀行
支店名 089支店(ゼロハチキョウ)
当座預金 口座番号 0137522(00840-3-137522)
静岡県立熱海高等学校同窓会みどり会
(ソズオカケンリツアタミコウトウガッコウドウソウカイドリカイ)

- ◆協賛金の応募方法
- ①一口2,000円より、応募口数に制限はございません。ぜひ多くのご協力をお願い致します。
 - ②手数料のかからない、ゆうちょ銀行のお振込用紙をご用意しております。

令和元年度 決算報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

収入金額 1,867,252円
支出金額 681,382円
差引残高 1,185,870円

【収入の部】 (単位:円)

| 科目 | 前年度 | 決算額 | 増減 | 説明 |
|-------------|-----------|-----------|---------|----------------|
| 1.前年度繰越金 | 965,121 | 926,820 | -38,301 | |
| 2.入会金 | 410,000 | 450,000 | 40,000 | 90名@5,000円 |
| 3.80周年活動協賛金 | 0 | 474,774 | 474,774 | |
| 4.桃陵祭売上 | 0 | 15,540 | 15,540 | 12,140円・3,400円 |
| 5.利子・旧通帳解約 | 7 | 118 | 111 | 預金利子3 |
| 収入合計 | 1,375,128 | 1,867,252 | 492,124 | |

【支出の部】 (単位:円)

| 科目 | 前年度 | 決算額 | 増減 | 説明 |
|-----------|---------|-----------|---------|-------------------|
| 1.総会費 | 0 | 0 | 0 | |
| 2.記念品代 | 62,748 | 69,300 | 6,552 | 卒業証書ホルダー(90名) |
| 3.慶弔費 | 0 | 0 | 0 | |
| 4.助成金 | 0 | 200,000 | 200,000 | ヨット部インターハイ10県大会10 |
| 5.県教委訪問 | 19,522 | 17,520 | -2,002 | JR代等 |
| 6.高校生ホテル | 20,000 | 0 | -20,000 | 4名参加 |
| 7.寄付金 | 10,000 | 10,000 | 0 | グローバル人材育成 |
| 8.会報発行 | 300,970 | 337,730 | 36,760 | 2100部発送 |
| 9.会議費 | 32,400 | 25,000 | -7,400 | 新年意見交換会飲食代 |
| 10.手数料 | 864 | 0 | -864 | |
| 11.備品消耗品費 | 1,804 | 21,832 | 20,028 | 切手代・印鑑・御礼手紙料 |
| 支出合計 | 448,308 | 681,382 | 233,074 | |
| 収支差額 | 926,820 | 1,185,870 | 259,050 | |
| 次年度繰越金 | 926,820 | 1,185,870 | 259,050 | |

令和元年度 活動報告 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

- ① 熱海高校のさらなる魅力向上への懇話会参加(1/24)
- ② みどり会会報発行(2100部)
- ③ みどり会入会式(2/28 令和元年度卒業生90名)
- ④ 教職員の皆さんとの意見交換懇親会(1/24 燕京飯店)

令和2年度 活動方針 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

- ① みどり会運営改善検討(法人化に向けて)継続
- ② 熱海高校のさらなる魅力向上への懇話会参加
- ③ 教職員の皆さんとの意見交換会
- ④ 今後の会報の発行について
- ⑤ 80周年に向けた準備

桃陵 バックナンバーは 熱海高校

熱海高等学校ホームページ
「同窓会みどり会」バナーより
ご覧いただけます。



桃陵 TORYO

みどり会*会報

2020 AUTUMN



静岡県立熱海高等学校同窓会

みどり会

ATAMI HIGH SCHOOL



観光ビジネスコース生徒が航空機整備場を見学



四季の道に思うこと

熱海高等学校同窓会みどり会顧問

小松久男

熱海高校同窓生の皆様には、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

過日、橋本会長から新たな会報誌第3弾の発刊になるので、一筆したためよとのことでした。

私が入学したのは昭和43年で、ちょうど白亜の多賀校舎完成後初の新入生受入れの年です。在学中は勉強は程ほどに、小川昇吾師範のもと一心不乱に剣道の部活に打ち込みました。稽古が終わると、疲れた体に気を取り直して校舎から長浜に下り、また伊豆多賀駅に上るといふ、登下校は傾斜のきついアップダウンの連続で、前号の伊東商工会議所石井義仁専務理事が語る苦しい思い出と同様です。今は、伊豆多賀駅からほぼフラットに距離も短縮して学び舎まで行ける通学路「四季の道」が開通したから、当時の苦労は嘘のようです。

同窓生としてのご縁でしょうか、この通学路の整備に少々関わりましたので、その一端をご披露します。実は、この通学路は用地買収に難航を極め、長く工事の中断が続いていました。そのような中、平成21年

10月の市長タウンミーティング多賀会場で、当時熱海高校後援会会長の齋藤正之助氏から熱海市の通学路整備担当だった私に、「小松さん貴方が解決しなければ、この件は終わるよ」と要望が出て、咄嗟に「一所懸命取り組みます」とお答えしました。しかし、内心では齋藤先輩、無理ですご勘弁をと思っていました。ところが宿命の糸に手繰り寄せられるように、すぐに同窓生の協力者が現れ、紆余曲折ののち翌22年8月に用地買収は完了しました。交渉では終始一貫、熱海高校生のため、また災害時の多賀地域の皆さんの避難路確保のためと公共性や地域貢献を訴え、当初提示した額で用地買収は成立したので、その後、PTAをはじめ同窓会や後援会の皆様、行政、県・市議会の絶大な応援により通学路は完成しました。

ここまでは偶然にうまくいった話ですが、この土地所有者が住んでいた都内のマンションは35年前に友人を訪ねた所で、足を踏み入れた瞬間運命めいたものを感じました。同窓生の強い絆に支えられ、四季の道の整備に僅かですが関わることができました。心から熱海高校の卒業生で良かったと思っています。

この四季の道が永く登下校の生徒諸君や多賀地域の皆様に親しまれるよう祈念するとともに、熱海高校のご発展をお祈りします。



熱海高校永遠なれ!

静岡県立熱海高等学校
校長 石田 金也

校長室の棚に並んでいる過去の卒業アルバムを時々見ることがあります。知っている先生の若かりし頃の写真をみつけて、思わずにやけたりすることしばしばです。先生方の姿や生徒の表情などを見ていると、その当時の学校の空気が感じられて大変楽しいです。

アルバムを見ていつも感じることは、その年その年が「点」ではなく、「線」であるということです。30年前の先生方や生徒たちが今と断絶した「単なる過去」ではなく、確実に今と繋がっているということです。その当時の人たちの足跡や思いが連綿と受け継がれて今がある。今年の我々は点としての今を過ごしているのではなく、途切れることなく続く線としての今を生きているのです。熱海高校は来年で80周年を迎えます。同窓会の方々の母校愛に支えられながらここまで発展を遂げてきました。同窓会をはじめ、現在熱海高校に身を置く我々全ての教職員・生徒は、熱く続くこの熱海高校魂をしっかりと継承し、更に盛り上げていく責務があります。

熱海高校は昭和17年4月、桃山台に熱海市立高等女学校として創立しました。当時の写真が「50周年記念誌」に数枚載せられています。まだ石ころだらけの運動場に木造2階建ての校舎、その前にたなびく国旗。神職による祝詞、校長の告辞、市長の式辞の様子。米軍の本土空襲、ミッドウェー海戦での敗退と風雲急を告げるこの時代に熱海高校は女子高として産声を上げたのです。生徒や教職員の表情からは、厳しい時代ながらも夢と希望に満ち溢れた当時の空気が伝わってきます。おかつ頭の女子生徒たちの瞳には、何か遠くを見るような強い意志が秘められています。

創立から来年で80年。戦争一色であったあの昭和の時代から、令和に生きる我々の時代まで、数々の困難を乗り越え、逞しく学校を守ってきた先人の思いに応えるために、今我々にできることは何か。その一つのキーワードは「地域とともにある学校」ではないでしょうか。地域に信頼され、地域に必要とされる学校。長きにわたり地域の有為な人材を輩出してきた熱海高校。グローバルな時代に対応しつつ「地域」に生きる学校。地域ぐるみで人を育てる学校。地域の発展は人づくりから。その拠点となるのが熱海高校でなければなりません。人間教育に力を入れ、地域を背負っていく人材を育てる、これが熱海高校に与えられた使命であると言えるでしょう。

市の劇場で行われていたものが3月より全て中止となり自粛生活を送ってきました。この8月より公演再開。しかし、公演は今までは違い感染予防対策を万全にし、お客様の安全を第一に考え出演者、スタッフ、関係者も感染者を出さないよう最善の注意を払い各人が自覚を持って公演させて頂いております。歌舞伎は400年以上続いている芸能です。その400年の歴史の中には今の世と同じ様にそれまでの形では行えない状況になった事が何度もあります。しかしその度に先人達は負けずに怯む事なく臨機応変に時代に合わせ根本は変えず進化し現代も歌舞伎は残り私は舞台に立たせて頂いております。その代表として師匠がお創りになったスーパー歌舞伎があります。古典歌舞伎を現代ふうに進化させた歌舞伎で今は四代目猿之助が「スーパー歌舞伎セカンド」として引き継いでおります。師の御言葉に「変わる物、変わらない物、変えなければいけない物、変えてはいけない物がある」と。スーパー歌舞伎も基本が大前提です。また「型を知らなければ型破りにならない」とも仰っていました。しっかり基本が身に着いておれば応用がきき進化させて行くことが出来ます。

最後に在校生の皆様、どうぞ一度しかない高校生活を勉強は勿論のこと、社会に出ていく為に必要な基本を身に着け今しか出来ない事を十分に満喫し大切な友人達と有意義な3年間をお過ごし下さい。

卒業生の現在



市川 猿四郎
(田村俊晴:第36回生)



熱海高校在校生、卒業生の皆様、先生方、関係者の皆様方、創立80周年おめでとうございます。卒業生の1人として心よりお祝い申し上げます

私は熱海高校卒業後、国立歌舞伎俳優養成所九期生として2年間の研修後、師匠三代目市川猿之助、現二代目市川猿翁の弟子として市川猿四郎の名を頂き現在、歌舞伎俳優として活動させて頂いております。

今、世の中は新型コロナの影響を受け大変な世相となっております。今まで当たり前であった日常が当たり前でなくなりました。私も毎月、公演が歌舞伎座を初め各都

令和元年度 HR幹事 ご紹介

- 1組 小川 冬柚海 君 星川 桃子さん
- 2組 西尾 結衣菜さん 小松 寛太君
- 3組 江黒 大地君 田中 奈々子さん

令和2年度 みどり会 新役員一覧

- | | | | |
|------|-------|-------|-----------|
| 相談役 | 高10回生 | 山田喜久雄 | 熱海市桜木町 |
| 顧問 | 高22回生 | 小松 久男 | 函南町上沢 |
| 会長 | 高34回生 | 橋本 一実 | 熱海市清水町 |
| 副会長 | 高36回生 | 中島 一洋 | 熱海市福道町 |
| 副会長 | 高34回生 | 江口かほり | 伊東市竹の台 |
| 事務局長 | 高35回生 | 加藤 信一 | 伊東市玖須美元和田 |
| 常任理事 | 高34回生 | 出野 光秀 | 熱海市上多賀 |
| 常任理事 | 高34回生 | 大友 弘枝 | 熱海市上多賀 |



生徒会長 3年
細野 ひろみ

「これまでにない素晴らしい桃陵祭に」

私たち、生徒会役員は、桃陵祭に向けて、少しずつ準備を進めています。今年は、新型コロナウイルスの影響を受けて、1学期に行うはずの陸上記録会や野球応援といった学校行事は実施できませんでした。しかし、その中で桃陵祭ができるという喜びと、必ず良い桃陵祭にするという思いを胸に抱き、3年生を中心に、生徒会役員、サポートメンバー一同で、企画の考案や準備をしている段階です。

スローガンも「熱海からキュン。です」に決まり、さらにやる気が上がってきているところです。3年生の就職活動の時期と桃陵祭の時期が近いので、生徒会サポートメンバーや全校生徒の力も借りて、学校全体で桃陵祭を成功させたいと思っています。

今年の桃陵祭は、とても苦しい状況の中での実施になると思いますが、これまでにない素晴らしいものにしていこうと思いますので期待していただき。応援よろしくお祈りします。



昨年の桃陵祭(校内発表)

在校生の 活動 2020

「高校球児として成長するために」

熱海高校野球部は現在2年生3名、1年生1名の計4名で活動しています。公立高校の野球部として、まずしっかりと学校生活を送ることを第一義とし、日々厳しい練習を重ねています。本校は野球をするにはとても恵まれた環境にあると思います。広いグラウンドにナイター設備を備え、ピッチングマシンや筋力トレーニングマシン等練習機材もとても充実しています。

今年度は部員不足により、単独チームとして大会に出場することが出来なくなりました。しかし、他校と連合を組み、合同チームとして野球技術の向上はもとより、人間として多くのことを学んでいるところです。

現在置かれている環境で、部員全員がベストを尽くすこと。周囲に目を配り、気を配り、思いやりを持って仲間と接すること。そして何よりも「野球部員である以前に、まずしっかりとした高校生であること。」これらを高校球児として一番大切な心構えであると考え、人間として野球人としての成長にたゆまぬ努力を続けてまいります。



2020高校野球選手権大会連合チーム
(熱海、金谷、佐久間分校)



野球部主将 2年
田邊 優太

「新しいカタチの部活を目指して」

パソコン部は現在、3年生7名、2年生29名、1年生4名の計40名で活動をしています。他の部活動より大人数ですが、とても明るい雰囲気、部員全員がタイピング速度の向上や各種検定上級取得に向けて日々練習に励んでいます。これまでは、パソコンを中心に活動をしてきましたが、時にはパソコン室を出てさまざまな生活体験を通して学校や地域に寄与する部活動を目指しての活動もしています。通学路や海岸清掃、野菜や草花の栽培を行い文化祭での無償配布、JAと協働してジャンボ落花生やレモンの栽培、地元パン工房と連携した新商品開発など新聞にも取り上げられるようになりました。

今後地元水産会社と連携し、ひもの作りと販売、ういの飼育から養殖、未利用魚の活用と商品開発を考える、伊豆地区の農家と連携して、本校敷地内の湧水を利用したわさび栽培を実現する、保護者と連携しての漬物やジャム作り、地域住民を対象としたパソコン教室など夢は膨らみます。

今後さまざまな活動を通してより良い部活動を目指してがんばっていきます。アドバイスや応援をよろしくお祈りします。



パソコン部部长 3年
山田 光



レモンの木プロジェクト
(熱海高校内に植樹)

桃陵祭

今年度の桃陵祭は
感染症の影響により
11月19日(木)
平日実施となり
保護者を含め
校外の方の入場できない
方式となります。



動画による公開などは
現在検討中です。

- | | | | |
|------|-------|-------|-----------|
| 常任理事 | 高34回生 | 水口 真澄 | 伊東市宇佐美 |
| 常任理事 | 高34回生 | 椎野 浩邦 | 熱海市上多賀 |
| 常任理事 | 高34回生 | 内田 英吾 | 熱海市下多賀 |
| 常任理事 | 高34回生 | 杉山 聖 | 熱海市上多賀 |
| 常任理事 | 高34回生 | 鶴田 勇 | 伊東市宇佐美 |
| 常任理事 | 高34回生 | 前田 克己 | 熱海市紅葉ガ丘町 |
| 常任理事 | 高34回生 | 紺野 和美 | 岡山県浅口市金光町 |
| 常任理事 | 高34回生 | 浅子 幸恵 | 東京都立川市羽衣町 |

- | | | | |
|------|-------|--------|-----------|
| 常任理事 | 高34回生 | 岡本 久美 | 小田原市本町 |
| 常任理事 | 高34回生 | 曾根 千賀 | 熱海市青葉町 |
| 常任理事 | 高35回生 | 星野 雅俊 | 伊東市川奈 |
| 常任理事 | 高35回生 | 柴田 洋 | 伊東市宇佐美 |
| 常任理事 | 高41回生 | 金坂 博文 | 熱海市相の原町 |
| 常任理事 | 高35回生 | 藤原 証子 | 伊東市鎌田 |
| 常任理事 | 高35回生 | 大和多由美子 | 伊東市久須美元和田 |
| 監事 | 高39回生 | 菅沼 敏之 | 熱海市上多賀 |